

## ○令和4年度 教育事業

### 「大雪書道教室～十勝岳の麓で筆を走らせよう～」(R4.8.3 (火))

#### ◆目的

書道体験とその鑑賞をとおして、書道の技術を高め、想像力を育む一助とする。

#### ◆参加実績 (定員 30 名)

参加 22 名  
書道部に所属する高校生

#### ◆プログラム

##### ① 演習①・・・・・・(90分)

普段の練習のように文字を書くのではなく、半紙を複数に破いて、その形と枚数に合わせて文字を書いたり、目隠しをして文字を書いたりする演習を行った。その作品を参加者同士で鑑賞し、他者から学ぶ時間も設けた。普段とは違った感覚で作品を書くことで、新しい知見をもたせることができ、より良い作品づくりにつながった。

##### ② 演習②・・・・・・(120分)

午前中の演習①を基に個人で作品制作を行った。講師にアドバイスをもらい、午前中の演習で作った作品を見ながら想像を広げ、創意工夫しながら自分の作品制作に打ち込んだ。

#### ◆事業運営・企画のポイント

○例年施設を利用している書道部の先生に協力していただいた。講師を選定する際、若くして書家として活躍している方を選定し、若い人材が活躍する機会とした。

#### ◆参加者の声

- 作品制作やメンタル面でとてもいい機会となった。
- 異なる年齢の書道をする人と交流機会が得られたのは良かった。
- 普段書いている中で、気付けない新たな発見をすることが出来、楽しかった。

#### ◆事業の成果

- ① 普段とは違った書き方(半紙を破く・目隠しをして書く)をすることで、自分を見つめ直す良い機会となった。
- ② 講師に若い人材を選定したことで、参加者と講師が積極的に交流を行い、相互に学ぶ機会となった。

